



～みんなかがやく 富田っ子～

富田っ子だより 第6号

富田小学校 学校通信
令和3年6月15日(火)



どの子も輝いた運動会 ～みんなで力を合わせて頑張ったよ～



6月5日(土)、前日の雨で実施が危ぶまれた運動会でしたが、絶好の運動会日和となりました。今年度は、まん延防止等重点措置の延長により、保護者観覧なしの実施とさせていただきます。様々なご意見がある中での実施でしたが、PTA本部役員の皆様をはじめ、保護者の皆様にご理解とご協力をいただきましたことに心よりお礼申し上げます。

校内での感染拡大を防止するため、どの学年もソーシャル・ディスタンスを意識し、子ども同士ができるだけ接触しないように間隔を空けたり、接触を短時間にしたりするなど、工夫を凝らして競技を行いました。

また、運営面では、5、6年生が準備係や決勝係、応援係などを務め、クラスごとにそれぞれの学年競技を担当し、どの子もきびきびと係の仕事に取り組みました。そうした中で、子どもたちはそれぞれの競技に持てる力を精いっぱい発揮し、どの子も輝いた運動会になったのではないかと思います。

今回は、子どもたちの姿を保護者の皆様に直接ご観覧いただくことができませんでしたが、以下にその様子と子どもの感想を紹介しますので、ご覧ください。



【準備係】



【決勝係】

【1年】学年競技「コロコロ☆コロリン」 徒競走「50m走」



小学校に入学して初めての運動会。向こう側が見えないくらいの大玉でしたが、友だちと力を合わせて楽しそうに転がしていました。

徒競走は、保育園や幼稚園で走っていた距離よりずっと長い距離でしたが、みんな最後までよく走り切りましたね。

【2年】学年競技「ダンシング玉入れ」 徒競走「50m走」



玉入れの間に、「チェッコリ」の曲に合わせてチェッコリダンスを披露してくれました。みんなノリノリで、最高の笑顔で楽しそうに踊っていました。

徒競走では、スタートダッシュで一気に50mを走り抜けていました。さすが2年生、体力がついてきましたね。

【3年】学年競技「スモール&ビックタイフーン109号」 徒競走「80m走」



2人で棒を持って駆け回る姿はまさに台風のようでした。声を掛け合いながら力を合わせて頑張りました。

今年度から徒競走は80mとなり、昨年度より走る距離が長くなりました。カーブからのスタートでしたが、うまく走れましたか？

【4年】学年競技「バトンのクセがすごいんじゃ」 徒競走「80m走」



ロングバトンはどうにも曲がる不思議なバトン。ソーシャル・ディスタンスとはいうものの、このロングバトンを友達に渡すのはクセがすごくて大変そうでした。

少しでも速く走れるように、体育の時間に練習を重ねてきた徒競走。全力で駆け抜けていましたね。

【5年】学年競技「ソーシャル・シート・ディスタンス」 徒競走「100m走」



シートを使ってボールを運ぶ、まさしくソーシャル・ディスタンスを忠実に守った競技でした。最後までボールを落とさずに協力できたチームはどこかな？

徒競走では、高学年の仲間入り。走る距離が100mと長くなりましたが、体力は持ちましたか？

【6年】学年競技「全員リレー」 徒競走「100m走」



小学校最後の運動会。各チームが1つのバトンをつないで勝利を目指しました。抜きつ抜かれつのデッドヒート。どのチームも力を出し切りましたね。さすが6年生。

徒競走では、一回り体が成長した6年生の迫力ある走りにびっくり。最後まで全力で走り切りましたね。

【運動会の感想】 ※子どもが書いた日記や作文から抜粋して載せてあります。また、読みやすいように一部漢字等に直しています。

〇おおだまがたのしかったからよかった。ふたりでたのしかった。らいねんもがんばろうと。みんなでできてたのしかった。いいうんどうかいができてよかった。

〇50m走とダンシング玉入れをしました。負けたけど楽しかったし、最後に結果発表がされて「赤組優勝」と言われたので、みんな盛り上がってうれしかったです。でも、残念なことがありました。家族が来られなかったことです。でも、家族みんなでYouTubeを見てくれました。さらに、帰ってきたらほめられたし、おばあちゃんが家に来てダンシング玉入れをほめてくれたので、見てもらえてよかったです。



〇最初にラジオ体操をしました。気持ちよく体操ができました。次に、50m走をしました。いつも3番目なのに今日は2番だったからうれしかったです。次は玉入れです。私は玉を1こ入れました。私のチームは負けたけど、がんばりました。帰りの会の時に放送が鳴りました。結果をみんな楽しみにしていました。その結果、赤組が勝ちました。ほとんどの子が席から立ってジャンプしながら「やったー。」って言っていました。他のクラスからも聞こえてきました。家に帰ったら、お母さんに「50m走速かったね。」とほめてもらいました。最後に、お母さんとお父さんと私と一緒にYouTubeをゆっくり見ました。

〇個人の100m走では、練習で負けた人に勝ててとてもうれしかったです。また、団体競技のソーシャル・シート・ディスタンスでは見事1位になって、とてもうれしかったです。走る前はすごくドキドキしていて心臓が飛び出しそうでした。けど、最終的に赤組が勝って、とてもうれしかったです。コロナでいつもと違う運動会だったけど、自分の力が精いっぱい出せていい運動会になったと思います。

〇本番、全力で走って最後まであきらめずにバトンパスしたけど負けてしまった。けれど、休み時間に一杯練習してきたし、うまくいった時だってあったから今までの練習は無駄じゃないと思った。けど、やっぱり頑張ったからとても悔しかったです。悔しいことだけではなく、楽しいことやうれしいこともたくさんありました。もらう時と渡す時のバトンパスがうまくできたり、係の仕事もてきぱきとできたのですごくうれしかったです。コロナで家族に来てもらうことはできなかったけど、ビデオで見てもらったのですごくうれしかったです。今まで運動会に向けて自分たちで練習なんてあまりやっていなかったの、その練習でどんどんやる気になっていきました。勝っても負けてもすごくいい運動会だったなと思いました。

子どもたちの作文を読んでいると、何度も練習を重ねてきたことを当日に力いっぱい出せたことや勝ち負けにこだわることなく友達といっしょに息を合わせて競技できていたことに楽しさや喜びを感じていることがよくわかります。改めて、富田っ子のすばらしい一面を見ることができ、大変うれしく思いました。

また、5、6年生の子どもたちは自分の係の仕事にしっかりと責任をもってやり切ってくれました。昨年度と同様に、2学年ずつが運動場へ出て競技を行う変則的な運動会ではありましたが、高学年の子どもたちが運動会の雰囲気を作り、盛り上げてくれました。5、6年生のこうした姿を見ると頼もしさを感じるとともに、子どもたちがしっかりと育ってきているという実感がわいてきます。本当によく頑張ってくれたと思います。

今年度の運動会にご家族にご覧いただくことができず、学校としても大変残念ではありましたが、子どもたちの作文を読んで、「子どもたちの学びを止めない」ことを最優先にした今回の判断は、よりよい選択であったと考えています。運動会は、「子どもたち」の運動会であることを、改めて教えられたように思います。

保護者の皆様には、学校の提案にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また、PTA本部役員の皆様をはじめ、部会の方々や自治会、社会福祉協議会など地域の多くの皆様にご多大なるご支援をいただきました。改めて保護者並びに地域の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。

【お知らせ】

運動会のブルーレイDVDをご希望の方は、本日配付しました申込袋を担任までご提出ください。【締切 6/21(月)】